

八峰コミュニティ・スクールの通信

寒さが身にしみる季節になってきました。町内の小・中学校の校外での学習活動はひと段落ですが、各学校では、たくさんの方が活動が行われています。

八峰中学校

球技大会（十月三十一日）

種目は、ソフトバレーボールでした。ボールが大きく柔らかいことと、ルールを工夫していることで、ネットを挟んでの活発なラリーが続きました。選手も応援する生徒も笑顔で楽しんでいました。五月の運動会、九月の学校祭に続く学級対抗の行事でした。

避難訓練（十一月一日）

二階理科室から出火したことを想定し、防火シャッターが下りた状態での避難訓練でした。非常ベルと同時に防火シャッターが下りたり、二階廊下は煙が充満したり、



令和4年度
第14号
R4/11/24
CSレター
三浦

八森小学校

避難訓練（十一月一日）

普段とは違った状況で、緊張感ある避難訓練でした。教頭先生からは、防火シャッターが下りた場合の、避難経路の確認などのお話がありました。生徒からは、「いつもより緊張感をもって避難できた。」「防火シャッターが閉じていてもパニックにならないようにしたい。」「避難経路が分かってよかった。」「火の取り扱いに注意したい。」「などの感想がありました。」

非常ベルの後、校内放送の指示に従って、全校児童が、非常階段と非常口から駐車場に避難しました。教頭先生からは、「命を守るための訓練です。放送を聞いて、落ち着いて行動してほしい。」「授業時間以外の時に火災が発生したら、どのように行動すればよいか考えましょう。」「とお話があり、全校児童は真剣に耳を傾けていました。

避難訓練の後には、消火器の使い方についての説明があり、代表児童による体験が行われました。



地域と学校の連携・協働 地域の皆さんと学習した各校の活動を紹介します

峰浜小学校

五年生巻きずしづくり体験（十一月一日）

J A 秋田やまもと主催の食農教室で、巻きずしづくりを体験しました。J A グランママの二名の方が講師をしてくださいました。



グランママのお手本を見た後で、二人一組になり、色の付いた寿司飯や卵焼き、きゅうり、しいたけを海苔に巻いて、椿の花の巻きずしを作りました。どのペアも協力して手際よく作業を進め、上手に作っていました。巻きずしづくりの後は、みそ玉づくりも体験しました。

ICT活用先進地視察（十一月十六日）

町の小・中学校では、ICT機器が、日常的に授業で活用されています。この先進的な活用を視察するため、青森県鰹ヶ沢町から7名の方が、八森小学校と八峰中学校を訪問しました。八峰中学校では、二年生の社会と英語の授業を参観しました。先生方や児童・生徒の機器の活用の仕方や、ICT支援員の先生の働きが充実している等の感想が聞かれました。

